

新潟教区通信

◇◆◇2024年6月号◆◆◇

発行日 2024年6月1日
発行 真宗大谷派新潟教務所長 藤懿 信磨
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)
Email: niigata@higashihonganji.or.jp
Website: <https://otani-niigata.jp>

<今月号のトピックス>

令和6年能登半島地震災害救援金について／経常費年度未完納のお願い／住職修習／敬弔

<教区からの各種ご案内>

【教務所】行事予定表(巻末)

【未来構想部門】第41回新潟教区高田地区青少年キャンプ ご案内

【新潟教区教学研鑽室「聞思学場」】公開講演会(『阿弥陀経講義』出版記念講演会) ご案内

【キッズふくしまインたかだ実行委員会】広報誌『キッズふくしまインたかだ』

<別院からの各種ご案内>

【三条別院】三条別院たより

【高田別院】2024年度高田別院公開講座 ご案内

<その他関係団体等からの各種ご案内>

【第8組教化委員会】社会問題研修会 ご案内

【新潟教区若者仏教会】極楽マガジン vol.6(別冊)

【三条地区児童連盟】「児童夏のつどい」 ご案内

【能登支援 team 高田】報告書 VOL.5



令和6年能登半島地震災害救援金について

新潟教区では、本年1月1日に発生いたしました、「令和6年能登半島地震」への対応として、教区内に救援金のお願いをしております。

3月末の第1次締め切りまでにお寄せいただいた宗派・他教区からの見舞金及び教区内の救援金の取扱いについて、教区災害対策委員会での決定により、新潟教区内の被災寺院への見舞金、能登教区への見舞金、教区内ボランティア団体への活動支援金としてそれぞれ使用させていただくこととなりました。教区内寺院への見舞金については現在、振込へ向けた作業中であり、対象寺院には個別にお知らせさせていただきまますのでご承知おきください。

なお、引き続き勸募のご協力をお願いしております。4月以降にお寄せいただいた救援金については再度、災害対策委員会にてその取扱いを決定していく予定でありますのでご承知おきください。

新潟教区救援金現況

5, 228, 317円 (5月16日現在)

送金先 郵便振替口座 00680-7-1964

加入者名 真宗大谷派新潟教務所

※通信欄に必ず「令和6年能登半島地震災害救援金」と明記ください。

※送金先の指定（新潟教区内救援・能登教区救援 等）がある場合は必ず通信欄に明記ください。

※第二次締切日 2024年6月30日

※第二次締切日以降も継続勸募の予定です

本山経常費等年度未完納について

本年度も年度末になってまいりました。未完納の寺院におかれましては、何卒年度末となります6月30日までにご納金くださいますようお願い申し上げます。既にご完納いただいた寺院におかれましても引き続きご協力のほどお願い申し上げます。納金方法は新潟教務所へご来所いただくほか、振込での納金も承っております。

振込口座

ゆうちょ銀行振替口座 記号番号 00680-7-1964 加入者名 「真宗大谷派新潟教務所」

第四北越銀行 三条支店 (411) 普通 397160 「シンジュウオオタニハライカキウケンシヨ 真宗大谷派新潟教務所 フジイノブネ 藤懿信麿」

住職就任(組順にて掲載)

- ・高田12組 専徳寺 松村 弘
- ・第15組 明仁寺 岩崎 済
- ・第17組 護念寺 細川敏祐貴 2024年4月28日までに就任された方を掲載しています。

敬 弔

生前のご苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。(組順にて掲載)

- ・第7組 正念寺 住 職 竹田 脩 (2024年4月18日寂)
- ・第23組 一樂寺 前住職 長谷部昭一 (2024年4月14日寂)
- ・佐渡組 立蓮寺 前坊守 本多 昌子 (2024年4月15日寂)

2024年5月16日までにご逝去された方を掲載しています。

教区からの各種ご案内

キャンプを楽しみにしている皆さんへ

2024年6月17日
教化委員長 藤懿信磨
実行委員長 日野顕英
スタッフ長 芳野良英

第41回新潟教区高田地区

青少年キャンプ(募集案内)

キャンプテーマ

とも あゆ しぜん めぐ なか

朋に歩もう自然の恵みの中で

日程 **2024年8月19日(月)~21日(水)**

場所 **東本願寺池の平青少幼年センター**

〒949-2112 新潟県妙高市関川 2283 Tel:0255-86-2801

参加対象 **一人でも参加の出来る小学生及び中学生**

(小学1,2年生は保護者同伴とさせていただきます)

募集人数 **20名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)**

参加費 5,000円(保険代込み) ※当日受付にていただきます。

集合場所 東本願寺池の平青少幼年センター

受付 8月19日(月)13:00~13:30(昼食は各自でお願いします)

申込み 申込み用紙に必要事項を記入の上、所属寺や紹介寺院を通じて、下記まで郵送
または FAX して下さい

〒943-0892 上越市寺町2-24-4 高田教務事務所「青少年キャンプ」係
FAX:025-524-2645

締め切り **2024年7月26日(金) 厳守**

問合せ 高田教務事務所 ☎025-524-3913

注意事項 持ち物には名前を付けて参加すること

参加費以外のお金は持ってこないこと

おやつやゲームは持ってこないこと(おやつはこちらで用意します)

持ち物 お念珠・参加費(5,000円)・保険証(コピー不可)・米(2合)・寝袋・リュック

(持ち物が全部入るもの)・サブリュック・キャンプに適した服装・帽子・着替え・防寒具・雨具・軍手・バスタオル・タオル(3~4枚)・水筒(ペットボトル不可)・ごみ袋・懐中電灯・洗面用具・筆記用具・必要な薬・虫除けスプレー・食器類(お皿,箸,スプーンなど)

※参加申込み者には、7月末までには受付確認と合わせて、注意事項を含めたハガキを郵送いたします。

【主なキャンプ日程】(予定)

8月19日(月)		8月20日(火)		8月21日(水)	
		7:00 7:30 8:00 }	起床 朝の集い 朝食	7:00 7:30 8:00 }	起床 朝の集い 朝食
		9:00 9:30 }	イベント① いもり池を散策 (スタンプラリー)	9:00 9:30 }	片付け
13:00 ~ 13:30 13:30	受付 開村式 班旗作り テント設営 オリエンテーリング	11:00 } 13:00 13:30 }	昼食準備, 昼食 イベント② センターで拾った木の実や枝を 使って工作しよう!!	12:00 13:00	昼食(本部) 閉村式 解散
16:00 ~ 18:00 19:00 20:30 ~ 21:30 22:00	夕食準備, 夕食 本部スタンプ披露 スタンプ準備(各班) 入浴(センター温泉) 班長会議 スタッフ反省会 就寝	16:00 } 18:00 19:00 } 20:30 21:00 }	夕食準備, 夕食 キャンプファイヤー スタンプ発表(各班) 入浴(センター温泉) 班長会議 スタッフ反省会 就寝		

※ぜんそく・食物アレルギー・常備薬など、健康上の留意点がありましたら申込み用紙にご記入ください

------(キリトリ)-----

第41回 高田地区青少年キャンプ 申込み用紙 (※スタッフも提出してください)

◎高田教務事務所へ郵送 (住所は左ページ参照) または FAX025-524-2645

			紹介寺院	組	寺
ふりがな 名前 生年月日	性別	学年 年齢	住所	緊急連絡先 (電話番号)	健康上の留意点 アレルギー の有無等
		小中 年	〒		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
		才			
		小中 年	〒		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
		才			
		小中 年	〒		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
		才			

※ご記入された個人情報は、高田地区青少年キャンプ以外には使用しません。

公開講演会

『阿弥陀経講義』出版記念講演会

○と き 2024年6月6日(木)
午後6時～午後8時

○ところ 高田別院(お食堂)

○講師 井上 円 氏(聞思学場室長)

○内容 『阿弥陀経講義』

○対象 どなたでも

○日 程

午後5時30分 受付
午後6時 開 会
午後6時10分 講 演
午後7時40分 質疑応答
午後8時 閉 会



○参加費 不要

2023年6月に井上円先生の『阿弥陀経講義』が旧高田教区最後の出版物として発行されました。

この本は、聞思学場での『阿弥陀経』の講義の録音データを研修生が文章化し、井上先生が校正されたものです。聞思学場は門徒とともに歩む人の育成を願い設立されました。ここにはその願いが色濃く彰されています。

主催：新潟教区教学研鑽室「聞思学場」

お問合：高田教務支所(上越市寺町 2-24-4/☎025-524-3913)

広報誌

キッズ ふくしま インタカダ

第18号

2024年6月1日

(発行)

キッズふくしまインタカダ実行委員会

(事務局)

〒943-0892

新潟県上越市寺町2-24-4

真宗大谷派新潟教区高田教務事務所内

TEL:025-524-3913/FAX:025-524-2645

URL: <https://kids-fukushima-in-takada.jimdo.com/>



副実行委員長あいさつ

新潟教区 第七組 淨善寺 関 隆徳

ワークショップでの集合写真

今年の一月一日に発生しました令和6年能登半島地震について、被災されました皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。北陸地方を中心に大きな被害をもたらしたこの震災は、東日本大震災でも痛感した地震・津波の恐ろしさ、また私たちの日々の生活の異常さを改めて思い知らされるものでした。無常というのは当たり前だと思っていたものが当たり前ではなかったと思いが知らされる。これは、原発を当たり前のよう利用し危うさを無視し、子どもたちの日常を奪ってしまったことへの「ごめんなさい」から出発しているキッズふくしまにも、深く関わっている事であると思います。

今回のキッズふくしまスプリングキャンプは、いわき市から十九名の子どもたちが参加し、また雪が多く残る池の平青少年センターにて、四泊五日の日程を皆元気に無事に過ごすことができました。それぞれお忙しい環境の中、このキャンプに参加・協力を頂いた皆様、また子どもたちを参加させてくださった親御様方、本当にありがとうございました。

また、今回は四名のキッズふくしまOB・OGがスタッフとして参加してくれました。キッズふくしまの活動を体験した子どもたちが、その後も震災について関心を持ち、私たちの活動に協力してくれたことがとても嬉しかったです。

キッズふくしまが子どもたちにとって何かしらの大切な経験になっていけば幸いです。自分もまた、子どもたちに様々なことを教わりながら自分のできる事をやり続けていきたいと思います。

キッズふくしま スプリングキャンプ イン たかだ 2024年 3月 26日~3月 30日

1日目 (3月 26日)

池の平センター到着 自己紹介
オリエンテーションなど



家族に見送られていわき市を出発

今年の冬はとても雪の少ない記録的な年となりました。スプリングキャンプ開催時には、麓の地域にはほとんど雪は残っておらず、桜のつぼみも膨らみはじめた穏やかな時期となりました。しかしながら開催地の池の平青少年センター周辺には、まだまだ子どもたちが十分に遊ぶことのできる雪が残っており、雪を楽しむに参加してくれた皆さんを、がっかりさせるようなことはありませんでした。

四泊五日の短い期間で、できる限り楽しんで、たくさんのお土産をお持ち帰れるよう、準備を整えて当日を迎えました。バスから降りてきた子どもたちの笑顔、そしてOB・OGスタッフの見違えるような成長を目の当たりにして、とても喜ばしく感じました。



夕食の後はお楽しみ会。体を動かしながらみんなで楽しい時間を過ごし、皆との交流を深めることができました



児童強化連盟の皆さん主催で、新聞紙タワーの作成や伝言ゲームをみんなで協力して行いました。



朝のお勤め

& 感話



2日目 (3月27日)

2日目は朝の勤行からスタートです。何度も参加してくれている子たちは、上手に声を出していました。



うどん作りに挑戦



② 袋に入れて踏みます



① まずは粉をこねます



④ 包丁で切ります



③ 押し棒で広げて



⑥ 茹でたら美味しいうどんの出来上がり



これまでの「キッズふくしまインたかだ」の取り組み、今後の予定などを、たくさんの写真と共に随時アップしています。ぜひアクセスしてみてください。

なお、この広報誌はホームページにPDFデータでアップされていますので、印刷してご利用ください。

ネットで公開しています

ホームページ

<https://kids-fukushima-in-takada.jimdo.com/>

Facebook

<https://www.facebook.com/kidsfukushima/>

X (旧 Twitter)

<https://www.twitter.com/kidsfukushima/>

ワークショップ

今回のワークショップは、新和メッキ工業株式会社（上越市土橋）代表取締役社長で生活道具ブランド「Iroiroi」を手がけている瀧見直晃さんをお迎えし、チタンを使った「魚の形の定規」の制作に挑戦しました。陽極酸化という化学反応で発色させる技術をを用いて、無色のチタンを色鮮やかに発色させ、オリジナル定規を製作しました。



講師の先生から発色のしくみについて解説

無色のチタン定規がこんなに鮮やかに



実際に体験。どのような色に発色させるかは、電圧と感性によります。出来上がった定規は皆それぞれ違った個性が表れていましたが、どれも素敵なものに仕上がりました。



3日目 (3月28日)

雪遊び



3日目は丸1日雪と戯れる時間としました。そり遊び、かまくらや雪だるまづくりを楽しみましたよ。





上越科学館で人間の進化、人体の不思議、自然科学を学びました



4日目 (3月29日)

センターを離れて散策

マイクロバスに乗って上越市内へ。リージョンプラザ上越の科学館を見学して、親鸞聖人ゆかりのお寺「光源寺」を訪問。午後からは妙高市内の体育館で体を動かしました。



光源寺を訪問
お参りをしてお昼休憩



体育館で思い切り体を動かしました。鬼ごっこ、バドミントン、フットサル、バスケットボールなど、子どもたちのパワーに大人たちはついて行けません。



5日目 (3月30日)

最終日 帰路につく



全員元気にふるさといわき市へ帰りました。最後に立ち寄った新潟ふるさと村で、みんなと一緒に食べる最後の昼食を楽しみました。



子ども達の感想



Thank You

志賀 美結さん

私は今回、初めてキャンプに参加させていたいただきました。うどん作りや定ぎ作りなどどれも初めての体験で毎日、楽しくすごすことができました。その中でも私が一番楽しかったことは、雪遊びと大きい体育館で遊んだことです。私の住んでいる福島県いわき市では雪が積もることはほとんどありません。なのでこんなにたくさん雪の中で、かまくら作りをしたり従姉妹とそり滑りができたことが良い思い出になりました。そり滑りはスピードが速くて少し怖かったけど楽しかったです。

体育館ではお友達やスタッフ全員でのおにごっこがとても盛り上がりました。その他、バトミントンもやり、最初は打つことができなかったけど、何度もやっているうちに打ち返すことができうれしかったです。

本当にどれも良い経験、良い思い出になりました。今からサマーキャンプがとても楽しみです。

渡邊 凌空さん

僕は、小五からこのキャンプに参加していますが、毎回驚かされるのは雪の量です。いわきは冬でもあまり雪が降らず、積もることがないので、センターの雪の量には驚きました。二日目の定規の色付けでは、自分好みの色の定規を作ることができました。学校でも使ってみたいです。

三日目のかまくら作りでは、六人で作りましたが、雪が厚くて掘るのが大変でした。だけど、全員が入れる広い穴を掘ることができたので良かったです。四日目に行った体育館では、鬼ごっこことサッカーをしました。鬼ごっこは、スタッフの人たちが速くて捕まりそうになりましたが、なんと一回も捕まらず、逃げ切ることができました。サッカーでは、何回も点を決めることができ、時間も忘れるぐらい楽しかったです。

いわきでは、なかなか降らない雪に触れることができ、とても楽しかったです。そして夏には、いわきで入ることのできなかつた海で、海水浴を楽しめたので、次の夏も参加したいです。スタッフの皆さん、OBの皆さん、五日間お世話になりました。



キッズふくしまにお力添えいただきありがとうございます

「キッズふくしま」とは福島第一原発事故を機に始まった、福島の子供たちのための保養活動です。現地からは、今もなお放射能に対する不安を抱く親御さんの声が聞かれます。それと同時に新型コロナウイルスという新たな脅威にもさらされている現状があります。この活動は大人たちが便利という言葉にごまかされて思考を止め、本当の安全を追及して来なかった事や、原発事故、放射能汚染等の負のバトンを子どもたちに渡さなければならない事に対する「ごめんなさいから始める」取り組みです。子どもたちが感じているストレスの軽減と、受けている内部被ばくの減少を目的として、たとえば数日間という短い期間でも汚染されていない地域で過ごし、思い切り遊んでもらいたいと思っています。

活動を始めてから10年の月日が経過し、多くの人からこの未曾有の災害の記憶が薄れようとしていた矢先、能登半島での大地震が発生いたしました。当たり前前の生活が当たり前でなくなるということの辛さ、そして復興までの長い道のりに、微力ながら継続した支援を行っていくことの大切さを改めて感じています。

皆様からのご寄附をお願いします

- 郵便局からの振込 -

口座記号番号 (ゆうちょ銀行)
00500-1-101787
口座名 キッズふくしま たかだ

- 他金融機関からの振込 -

店番 059 (ゆうちょ銀行)
口座名 キッズふくしま たかだ
預金種目 当座
口座番号 0101787

OB・OG ボランティア

福間 日向 様

四年前、六年生で最後の参加予定でしたが、新型コロナウイルスの国内感染拡大のため開催中止になってしま

い、キッズふくしまのスタッフの皆さんに、あいさつもできないまま、お別れになってしまいました、ずっと心残りでした。今回、高校生になってスタッフとして声をかけていただき本当にありがとうございます。初日、いわき駅から皆と一緒にバスに乗りましたが、バス酔いしてしまい伝導車に乗せてもらい、スタッフとして参加したのに、反対に心配をかけてしまい申し訳ございませんでした。センターに着くと子ども達の元気な姿に励まされ、全部が懐かしく思えて、小学生だった頃を思い出しました。二日目のうどん作りは班をまとめるのは大変そうだなと不安もありましたが、中学生達が手伝ってくれて班がまとまり美味しいうどん

が出来上がり、これで皆との距離が縮んで仲良くなれました。

三日目の雪遊びでは、かまくらを作ったり、雪合戦したり、皆と一緒に自分も楽しんでしまいました。

震災から月日は経っているが、まだまだ復興に時間がかかっているところもあります。原発の処理水、風評被害など問題はまだまだいっぱいあると思います。自然の中で何も気にしないで遊べる場所があるという事は貴重だと感じました。福島のことを自分なりに伝えていければいいなと思いました。今回はスタッフとして少しでもお役に立つていたら嬉しいなと思います。子どもたちや、キッズふくしまのスタッフの皆さんのおかげで楽しい時間を過ごすことができ、学ぶこともたくさんあり、心の成長のための貴重ないい経験をさせていただいたことにとっても感謝しています。四年ぶりの再会は感動しました。また機会があれば参加したいです。今回は本当にありがとうございます。

岡部 晃介 様

私がキッズ福島に初めて参加したのは小学五年生の年でした。とても楽しかった思い出ばかりで、特に何も考えずただ楽しんでいたと思います。今回はボランティアスタッフとして参加させていただき、小学生の時とはまた違った体験をすることが出来ました。裏方として小学生達を楽しませることは中々大変なこともありましたが、活動をするにあたり、スタッフの方々と協力して子供たちを楽しませる体験が出来てとても幸せな気分になることができました。

また、当時のボランティアの方とも会うことが出来て昔の話などもする事が出来てその時の記憶がよみがえり、楽しく過ごすことが出来ました。この活動がいつまで続くかは分かりませんが、機会があれば何度でも参加したいと思います。また、参加した小学生が大きくなって一緒にボランティアスタッフとして活動できれば良いなと思っています。五日間とても楽しい時間を過ごさせていただきどうもありがとうございました。

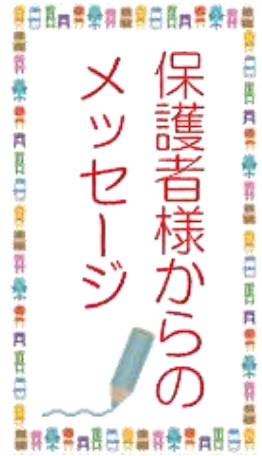
お願いします!

※ お問い合わせは事務局まで
随時スタッフを募集しています

～お手伝いいただきたいこと～

- ① 全日程通じての参加
- ② 短時間での参加
- ③ 食事の準備、片付け
- ④ 子どもたちと遊びたい人
- ⑤ 現地への送迎





引地 法 様

キッズふくしまスプリングキャンプインたかだに参加させていただくのも、二回目となりました。いわきでは滅多にできない雪遊び、特にそりやかまくら作りを娘はいつも楽しみにしています。そして今回は、久しぶりの復活と聞いていたうどん作りも楽しみにしている様子でした。回を重ねるごとに荷作りもスムーズになっていき、私達親の出番は足りない物を買えばいい程度。こうやって世界を広げ、旅をする段取り力など色々な力を身につけていくんだなあと出発前から実感していました。

一つ出しながら少しずつ話が広がっていきます。一番楽しかったのは科学館。知らなかったことをたくさん知ることができ、特に体を動かしながら地熱発電などを実感できたのがおもしろかったそうです。次に手打ちうどん。とても美味しかったと言っていました。雪遊びは、そりが思った以上に速く、跳んでびっくりした！と興奮気味でした。綺麗なチタンの物差しも、出来上がるまでの仕組みを丁寧に説明してくれ、「電圧によって酸化膜の厚さによって色が変わるんだよ。私ののは二十六〜三十六ボルトのグラデーション」と私達大人でも難しい世界を、楽しみながら経験させてもらえたことを嬉しく思いました。

夏も春も、娘が密かに一番楽しみにしているのは、チャーハン。今回も無くなる前に行かなきゃ！



春休みの宿題を教えてください

あれだけは絶対食べたい、ものすごく美味しい！と、はりきって台所に向かっていたそうです。そして「あの時間に食べるのが、またいいんだよね」と、うっとりしている娘。

親元を離れて、集団の中で考えて行動し、色々な世界を知る。外の世界に出ることを怖がらずに歩んで



科学館のリアル恐竜にもビックリ

いける、そういう機会を作って下さったこのキャンプの実行委員会の方々に、本当に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。



会 計 報 告

この活動に対し様々な方に御支援を頂きましたことを、ここに報告させていただきます。

- ・ 全日本仏教会 様 ※順不同
- ・ 長崎 信子 様
- ・ 志賀 紀昭 様

通帳残高 1,495,859 円

(2024年5月5日現在)

この募金はキッズふくしま実行委員会が管理をして、必要があれば実行委員会の決済を経て、キッズふくしま関連事業への補助を行います。今後も別院報恩講や各種行事において募金活動を行う予定です。引き続きご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

別院からの各種ご案内

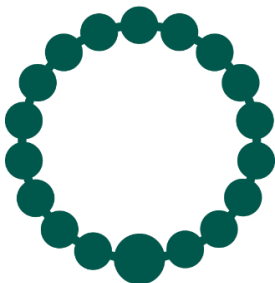
三条別院のご案内

MONTHLY NEWSLETTER FROM
SANJO-BETSUIN 2024. 6

Tel 0256-33-0007 E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp HP <https://sanjobetsuin.or.jp>

三条別院に想う

元旦に発生した能登地震について執筆いただいています。各別院をボランティアの拠点にという考えがありますので、継続して支援活動の報告記事等もお願いしていく方針です。



中越11組長福寺 北島 栄誠 氏

今月のトピック記事
春の別院奉仕研修報告
定例法話会報告 「歎異抄」における「宿業」と「本願」の関係について

昨年2023年5月5日、14時42分、石川県能登地方でM6.5の地震が発生した。「能登」と言えば、顔を思う出す法友が居る。

その年の5月23日、気になっていた法友のお見舞いに珠洲まで出かけた。三条仏青有志会さんからブルーシートを預かり、途中で飲料水を箱買い。それなりの物資を積んだ。

その数年前にも能登半島で地震があり、能登教務所までは行ったことがあったので、「珠洲もそう遠くはなかろう」と高を括っていたが、めちゃくちゃ遠かった（片道5時間強）。

はじめて珠洲の町に降りる。そこまでの道はほぼ異常なし、スムーズでした。どうやら法友のお寺は、珠洲市役所と目と鼻の先のような。到着するとすぐに目に入ってきたのが本堂に貼られた黄色の「要注意」の張り紙。法友は笑顔で迎えてくれた。「よく来たね(笑)」。握手をしたような記憶がある。その時点で本堂は空っぽ。余震も続くので庫裏の広間にご本尊を含め、仏具を避難させたとのこと。実はその年にお父様も亡くなり、どんな顔をしているかがすごく気になっていた。支援物資をおろし、その後、お茶をいただくことに。「本堂はもうだめだね。建て替える方向で考えている」と今後の復興までの希望を語ってくれた。私の目にも現状の大変さが伝わってきた。そして自坊の春彼岸法要の講師依頼をして帰ってきた。「また来るっけんね」。

それから数か月後、2024年の元旦、彼から年賀状が届いた。

「報恩講も庫裏の広間で勤めました。復興に向かって進んでいます。」との力強い言葉。



それを読んだ数時間後、長岡でも緊急地震速報のアラームが鳴った。慌てて境内に出たら本堂が「ゆっさゆっさ」と揺れていた。震源は能登地方。テレビを見るとたまたま珠洲市役所の情報カメラからの映像、しかも倒壊したお寺からの土煙が映っている。悪い予感の中。何回か法友に連絡するが繋がらない。つながったときは「無事です。バッテリーがないから切るね。」当然である。



西山元駐在教導の報告については3月号をご覧ください。

わたしも中越地震の時は、「被災者」と呼ばれたことがある。「なんでこうなったのか。なんで俺ばかり…」と、恨み節ばかりを履いていたような記憶がある。そんな折に見かねた先輩が声をかけてくれた。「北島君、大変なのはわかるよ。でもそこから立ち上がるのは北島君しかいないんだからね」。聞いた直後は冷たい言葉に感じた。しかし先輩は寄り添ってくださった。私はできればそんな存在になりたい。

支援にもいろいろあると思う。実際に足を運ぶだけではない。私にできること。皆さんにできることは何ですか。

どんな被災地へ行っても感じることもある。本来、海も山も川も田畑も、そして人も素晴らしく美しい。

中越地震の時に、あるご住職が語っておられた言葉が思い出される。「復興ではなく、再興をするんだよ」と、元に戻すのではなく立ちあがれと言われた気がした。

昨年5月、お見舞いに行った折に、法友が語ってくれた言葉があった。「能登教務所長がお見舞いに来てくれて、ご本尊がないのに本堂に合掌して下さったんだよ」と。そう言っていた法友もこの春、長岡へ来た折に廃寺にしたお寺の梁に手を合わせてくれた。

「地震からの再興は、真宗復興の第一歩」、今なおその言葉が私のテーマとなっている。南無阿弥陀仏。

○次回の「三条別院に想う」は岩見一史氏(第17組長福寺)よりご執筆いただきます。

○能登半島地震救援金について 三条別院本堂、同朋会館に救援金箱を設置しております。

6月7月 行事予定

**基本どなたでもお参りいただけます。
事前申込や参加費が必要な行事は記載がありますので、
ご確認の上、お参りください。**



▼定例法話会

富樫 大樹氏(第17組妙音寺)「『歎異抄』の本願と宿業について」
6月13日(木)13時30分から15時(全3回)

毎月13日の闡如上人のご命日にあわせて定例法話会を開催しております。

◆日時 5月13日(月)(済)、6月13日(木)、7月13日(土)

いずれも13時30分から14時30分、その後30分ほど座談会

◆会場 三条別院旧御堂



▼宗祖御命日のつどい

大久保 州 氏（佐渡親廣永寺）御文1帖目第8通（大津三井寺）

※2月発行の「聞法会のご案内」から6月7月講師が入替になりました

6月28日（金）10時から12時

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月28日に「御命日のつどい」を本堂にて、日中法要と法話、その後座談会の場を開いております。

なお前日（27日）はお逮夜法要を午後1時30分よりお勤めしております。

◆会 場 三条別院 本堂

◆お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讃 淘五

和讃 回口 次第六首

回 向 願以此功德

▲『御文』1帖目をテーマにしております。

▲10時半から11時半まで法話。その後座談会を設けております。講師を囲んで語り合しましょう。

◆今後の講師一覧

7月 塚本 智秀 氏（第18組等運寺）

8月 橘 出 氏（第18組久唱寺）



▼別院庭講庭園視察研修

6月12日（水）13時30分から16時

みつけイングリッシュガーデン

◆集合・解散場所 三条別院 本堂

◆参加費 無料（要事前申込）担当：松浦

コラム 列座法話

この前、公開講座のポスター掲示を地元商店街にお願いしてまわっていた時のこと。その日は三条まつりの大名行列の日で、普段はお目にかからないお店の方ともお話をさせていただく機会がありました。間衣・輪袈裟という姿でお願いをしてまわっていたものですから、物珍しさからか色々仏教（真宗）に関する質問をされたりもしていたのですが、そのなかで「キリスト教では浮気など罪を犯した時に、された相手が赦せばその罪は消えてなくなるのですが。仏教ではどうなんですか？」という質問があったのですが、私は、「罪」が「消えてなくなる」という点と、「誰」が「赦す」かで状況が変わるといふ点に、とても興味を持ちました。

「罪」と「赦し」の所在を考えると、必然的に「責任」の所在も考えなければならぬのではないのでしょうか。偶然ではありますが、今回の公開講座ご講師の中島岳志氏は以前より九鬼周造の『偶然性の問題』などにより「自己の責任の限界」を、土井善晴さんの共著などで自己のはからいを超えたものについてお話しをされています。また、5月13日の定例法話では富樫大樹氏より『歎異抄』の本願と宿業についてお話しいただいたばかりでした。私

私たちは自身の行いのみで生きている身ではなく、自身の行いを超え、置かれた環境と外部からの影響（業縁）を受けている身です。浄土真宗では「罪」を起こそうとしなくても、境遇によってそうせざるをえない宿業を抱えた身として我が身をとらえますので、「罪」が「消える」という考え方が面白いなと感じたのです。また、「誰」が「赦す」という視点も「罪」における加害者と被害者の存在をはっきり意識している点が、ついつい「罪」について宿業を考えると見落としがちな視点ではないのではないかと感じるものがありました。宿業を抱えた身について、「罪」を犯してしまうという加害者としての立場は、気持ちとして受け入れやすいところがあるのですが、宿業を抱えた身であるがゆえに被害者にもなるという立場については、ついつい気持ちとして受け入れにくいと感じてしまいがちです。一見、自分に何が問題があるのかと思われることに関しても宿業が存在している身。なかなか難しいことですが、それを自覚することが、それゆえに救われる我が身を見つめることになるのでしょう。（松浦）



その他の講座案内&随時募集中

○別院声明教室

夜の部（18時～20時） 昼の部（15時～17時）

夜の部講師 橋 宗真氏（第20組顕了寺）

昼の部講師 別院列座

開催日 ~~2月16日（金）（済）~~・~~3月15日（金）（済）~~・

~~4月16日（火）（済）~~・~~5月15日（水）（済）~~・6月14日（水）（全5回）

○別院書道教室（東友会）

【毎月第2、第4水曜日 18時30分～20時】

講師 木原 光威氏（新潟県書道協会理事）月謝3,350円（テキスト代含）

現在書道展に向け準備中です。条幅教室（写真）篆刻教室等も随時行っています。

○有志の会庭講【毎月13日】

ご一緒に別院のお庭を整備していきませんか？ 毎月13日10時から、午後は定例法話を聴聞します。

○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1人あたり半日（午前または午後）500円、1日1000円

1泊2日は上記の冥加金に順じて半日500円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼 列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代1000円

③食事代 ご要望等ございましたらご相談承ります。

○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。



4月5月 行事報告

今月は下記の行事がありました。

ご参加いただいた皆様、ご協力いただいたスタッフの皆様
ありがとうございました。



▼春の別院奉仕研修【報告】

5月13日（月）9時30分から15時

コロナ禍によりしばらく中止が続いていた別院奉仕研修が、5年ぶりに開催されました。当日は生憎の雨で、雨具を持参されてきた方々は境内地にそれ以外の方々は境内地に面した本堂・旧御堂の向拝と外廊下の清掃奉仕を行いました。以前までは「春の別院奉仕研修」を「推進員奉仕研修」という名で推進員の皆さんを中心に開催していました。今後は広く参加者を募集し、また奉仕研修の「奉仕」とは何かを皆さんと考え、ゆくゆくは皆さんのお手次寺院にて奉仕研修を行う際の1つのモデルケースになっていけばと考えています。2時間の清掃奉仕後はお昼をはさみ、新潟市西区五十嵐の妙音寺ご住職 富樫大樹氏よりご法話（定例法話）をいただき、最後は皆で恩徳讃の唱和で研修を締めくくりました。



▼定例法話会【報告】

5月13日（月）13時30分から15時 奉仕研修会の一部として

富樫大樹氏による定例法話『歎異抄』における「宿業」と「本願」の関係について、全3回がはいよいよ始まりました。

講師依頼する際に、富樫氏が教化センターでも担当している『歎異抄』の中から、テーマを別院のほうで絞ってほしいという要望がありましたので、特に第13章の「宿業」理解について、ともすれば暗いイメージの「宿業」と明るいイメージの「救い、本願」が、どのような関係になるのか、ともすれば、いかんともしがたい境遇にいる者に諦めを強いるような教えになりかねない、この『歎異抄』の言葉を、どのように捉えたらよいのか、お話しいただきたいとお伝えしました。

第1回は、「宿業」という言葉の概説。「宿業」は『歎異抄』の13章に2回だけ登場する言葉で、親鸞聖人が直に記された著作の中にはでてこないため、これは唯円の思想で親鸞聖人の思想ではないという意見もあるが、これで何を伝えようとしているかと意味を尋ねていくべきと話されました。

また、釈尊の時代の業の思想「われも業論者であり、作為論者であり、精進論者である」を紹介され、釈尊は業の支配を説いた上で、だからこそ精進をすすめていると話されました。

そしてあきらめを強要する誤った宿業感についても語られました。

座談会では、大谷翔平氏の通訳の水原一平氏のギャンブル依存が昨今マスコミを賑わせているが、たとえばギャンブル依存は自分の意志で治すことはできるのか？ などという問題提起を講師自身からしていただき、身近な話題から考えることもできました。

第2回、第3回はいよいよ「本願」との関係にすすんでいきます。

ぜひ皆さんお参りください。



▼フードバンクを継続募集中

—5月の別院フードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒—
匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り
予定日は6月24日（月）です。

※職員2名が中央声明講習のため、【荘厳儀式】【雑感】のコーナーは、今回はお休みさせていただきます。

編集後記



GWと有給休暇を使って、蓮如上人御影道中御上洛に一般参加させていただいた。

5月2日（木）から9日（木）まで8日間、福井県の吉崎別院から滋賀県の琵琶湖の東側を通り、本山まで、御影のお供で歩かせていただいた。

廣河列座が御下向、私は御上洛を歩いた。道中、御門徒宅や由緒寺院へのお立ち寄りもあるが、吉崎別院、福井別院、五村別院、長浜別院、大津別院、山科別院等も会所になっていて、ある時は同朋会館に宿泊させていただき、ある時は広間で昼食をいただいた。

どこも到着すると蓮如上人を大勢の門徒さんが待ち受けている。

長時間歩いていろいろな会所を回っていると、あらためて、別院の力というものを感じる。そして、広い場所で休憩して、広い風呂に入って、広い場所で寝させてもらえることは、素晴らしいことだと思った。



自動車や列車で移動すると狭い世界が、歩くと広がる。別院はこんなに広がったのか？ これはどういうことなのだろう。団体生活でいろいろなことを考えるが、人間の感情は8日間ももたない。一時の感情が書き換えられ、いろいろな感情が入れ子状態になる。

最終日、山科別院から逢坂山を越えて本山に向かい、阿弥陀堂で御帰山式が行われ、そのまま間に合うなと思い新幹線の終電で三条に帰った。

新幹線は早すぎて、罪悪感を感じる。世界はあっという間に縮んだ。

私たちは、大事なものを見落としながら、移動しているのではないか。

御影道中は確かに仏事だった。私たちの毎日の別院の業務も、あたりまえだが、すべて仏事なのだ。

そのことを再確認して年度末を迎えたいと思う。

（齋木）

2024 年度 高田別院 公開講座

高田別院崇敬内外の皆さま方におかれましては、ご健勝のことと存じます。日頃より当別院護持にお力添えを賜りますこと、御礼申し上げます。

今年度の高田別院公開講座は、先般発刊された『真宗聖典 第二版』の編纂事業をテーマに開催すべく、協議を重ねてまいりました。『真宗』4月号には、

聖教編纂室では、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業の記念事業として、正確で親しみやすい聖典となることを方針として編纂された『真宗聖典』（初版）を、近年の研究成果をも踏まえ、底本・対校本の翻刻、校訂作業を経て、本文を確認し、より充実した『真宗聖典 第二版』として刊行すべく、編纂を進めてきました。

1. 見やすく、読みやすい体裁に 2. 研究成果を踏まえた本文に 以後省略とあります。その願いや取り組みを、事業の中心的な役割を果たしてこられた三木先生から詳しくお聞きしたいと、本講座を開催する運びとなりました。

この講座はどなたでもご参加いただけます。ぜひ、皆さまお誘い合わせの上、聴講いただきますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、当別院にお問い合わせください。

1 期 日 2024年6月21日（金）

2 会 場 高田別院 本堂・お食堂

3 講 師 三木彰円 氏（大谷大学教授）

4 内 容 『真宗聖典 第二版』の編纂事業について

5 対 象 どなたでも

6 携行品 『真宗聖典（初版・第二版）』（お持ちの方）勤行本、念珠、筆記用具
会場にて、当日限定で『真宗聖典 第二版』の販売を行います

7 日 程 13:00 受付 *日程の時間は目安です
13:30 開講式、勤行
14:00 講義
15:30 質疑応答
16:00 閉講式



真宗大谷派 高田別院

943-0892 上越市寺町2-24-4

TEL: 025-523-2465



その他関係団体等からの ご案内

真宗門徒にとっての原発問題とは

犠牲を求めるこの国 - 日本

原発問題=「いのちを奪う」**被曝**の問題に

私たち真宗門徒はどう向き合っていくべきなのか

2024

6/9 (日曜日)

時間 開会 10時 12時 終了
(受付 9時 30分 から)

会場 真宗大谷派高田別院 本堂
上越市寺町 2-24-4 Tel025-523-2465

講師 おさだ ひろあき
長田 浩昭 氏

原子力行政を問い直す宗教者の会事務局
兵庫県丹波篠山市 真宗大谷派 法傳寺 住職

原発問題というのは、電力やエネルギー問題ではありませんし、ましてや資源の問題ではありません。問題の本質は、「いのちを奪う」被曝の問題でもあり、犠牲を必要とする社会や国家のあり方の問題です。その問題の本質を見えなくさせてきたものこそが、「安全神話」と「必要神話」という2つの原子力神話です。

長田浩昭氏著 【原子力神話（鬼神）からの解放－原発災害から問われる宗教的課題－】より



研修冥加金 500円

◀どなたでもご参加いただけます▶

◆主催◆新潟教区第8組教化委員会(社会問題研修会)

【お問合せ】

幹事 宮越亮(第8組臨行寺)

090-9395-6925

e-mail akira.3854@gmail.com

第61回

お坊さんとサマーキャンプ

縁joy自然と遊ぼう

夏キャンプ

8月22日(木) 23日(金)

@池の平青少幼年センター



日にち:2024年8月22日(木)23日(金) | 泊2日

場 所:池の平青少幼年センター(妙高市関川2283)

対 象:小3~中3

定 員:60名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

参加費:8000円/1人

【お申し込み】

6月30日(日)までに記載の
googleフォーム(QRコード)

でお申し込みください。



主催:真宗大谷派新潟教区三条地区児童教化連盟
「児童夏の集い」実行委員会

お問い合わせ:「児童夏の集い」実行委員会

sanjojiren@gmail.com【担当 鈴木】

【1日目(8/22)】

時間	内容
12:00	開会式 後に昼食
14:00	レクリエーション
15:30	夕飯作り(手作りピザ)
16:30	勤行
17:30	夕食
19:00	キャンプファイヤー
20:00	入浴 後に就寝

【2日目(8/23)】

時間	内容
7:00	起床
7:30	勤行
9:30	清掃 後に自由時間
11:30	昼食
13:00	お手紙作成
14:00	閉会式
15:00	池の平を出発

【持ち物】

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 念珠 | <input type="checkbox"/> ぼうし |
| <input type="checkbox"/> あかほんくん勤行集(お持ちの方) | <input type="checkbox"/> サブリュック |
| <input type="checkbox"/> 初日の昼食 | <input type="checkbox"/> 雨具 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 常備薬(酔い止め等) |
| <input type="checkbox"/> 洗面用具(タオル、歯ブラシなど) | <input type="checkbox"/> 防寒具 |
| <input type="checkbox"/> パジャマ | <input type="checkbox"/> 水筒 |
| <input type="checkbox"/> 2日目の着替えと予備の着替え | <input type="checkbox"/> 保険証 |



【集合・解散場所】

※以下の場所から希望場所をお選びください。
直接来られる方は、その旨をお知らせください。
詳しい場所については追ってご連絡致します。

新潟方面

6:10 19:50 聖籠新発田IC付近
6:30 19:30 豊栄IC付近
7:20 18:50 新潟中央IC付近
9:00 17:00 三条別院

長岡方面

8:15 17:45 小千谷IC付近
9:00 17:10 長岡IC付近
9:40 16:30 柏崎IC付近



8/22 11:30着 8/23 15:00発

【お申し込み】

6月30日(日)までに右記記載のgoogleフォーム(QRコード)で
お申込みください。



能登支援 team 高田

2024 年月 5 月 16 日発行 VOL.5

発起人 松村 弘

〒949-3562 上越市吉川区山直海 751

高田 12 組 専徳寺内 ☎090-3652-1711

炊き出しにいきませんか？

炊き出しの道中、富山県から石川県に入る県境のあたりから地震の痕跡が目につき始めて、奥能登へと向かうにつれて被害が大きくなって見える様子は、発災から数か月たった現在でも変わらないように見えます。能登半島に住まわれている方が「国から見捨てられている感がひどくて、本当に悲しい。能登のことを忘れない人がいてくれてうれしい」と語られた言葉が胸に残っております。炊き出しはその土地に住まう方とお話するために必要なツールであると思っています。その準備のスキルはある程度整ってきたかと思しますので炊き出しは私たちにお任せいただいて、その身一つで少しでも多くの方に一緒に現地に足を運んでいただけたらと思います。

5 月 14 日火曜日 13:00～ 炊き出し準備【高田別院】

メンバー：鴨井系江・井上立英・関隆徳・松村さやか・小笠原栄子・永寶晴香・竹田知里・桃井伽怜
繁原 立

炊き出しのメニューは前回の炊き出しの帰り道で大体決めていました。まず季節のものとしてタケノコご飯と新潟の郷土料理「のっぺ汁」です。タケノコは上越産のものをふんだんに使い、季節感を出しています。のっぺ汁は具沢山。とろみのついたお汁が体を温めてくれます。準備中の厨房からは、お出汁や木の芽の香りが入交りおなかが減ってきます。



おや、珍しい人が仕込みを けがしないでね



タケノコの仕込み あくが少なくやわらかいです。



5月15日水曜日 炊き出し【輪島市諸岡公民館】

メンバー：松村弘・繁原立・岩崎歩・梅澤未有・鴨井系江・永寶晴香・渡邊量

能登メンバー：畠山浄さん、竹津さん、廣瀬さん、木越さん、飯尾さん、渥美さん
末井さん、藤井さん

2024年5月15日、輪島市諸岡公民館で炊き出しを行いました。新潟県から7名の仲間と向かいました。また能登ではたくさんの仲間からお手伝いをいただきました。

メニューは孟宗竹を使ったタケノコご飯と、新潟の郷土料理「のっぺ汁」。

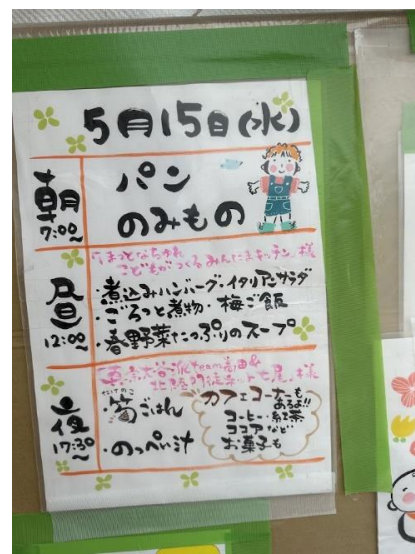
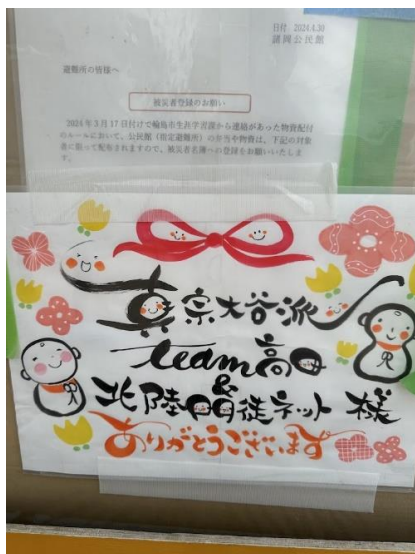
お米やタケノコなど、上越地区産の材料を使ったメニューとなりました。準備したおよそ150人分が完売！ありがとうございました。

避難されている方から、「東本願寺」と書かれたスタッフジャンパーを見て「私も(東本願寺の)門徒だよー！」とお声をかけていただき、ありがたいことでした。

近辺では仮設住宅の建設も進んでおり、暮らしの状況も変わっていく様子がうかがい知れました。支援の形も少しずつ変わっていくのかもしれませんが、できることは限られていますが、丁寧に関わっていきたいと思う事です。



炊き出し準備開始！



ウエルカムボード、何気にうれしいです。名前を呼んでいただくって大事なことですな



今回のメンバー 七尾市常福寺さまにて



炊き上がったご飯を攪拌中、おいしそう！

ご寄付をいただいたみなさま(順不同)4月18日から5月16日現在

三重県 小幡実徳さま 第7組 専念寺さま 栃木県 輪王寺さま

支援金は第1組徳正寺 繁原立か高田12組専徳寺 松村弘までお願いします。

支援金のほか宗派能登ボランティア支援センター、新潟教区災害対策委員会から助成金をいただき活動しております。

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
<p>【第8相同期の会推進講座】</p> <p>08:00 - 【高田】江戸千家・</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>09:30 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:30 - 【三条】御命日連夜</p> <p>13:30 - 教学機式部門会議 @</p> <p>14:00 報恩講実行委員会司</p> <p>15:00 - 【高田】第6組・親</p> <p>15:00 - 報恩講実行委員会教</p>	<p>真宗学院【高田字音】(每週火・水) 10:30~15:00</p> <p>10:00 - 【三条】御命日中</p> <p>12:30 - 【三条】第15組坊守</p> <p>13:30 - 教学機式部門会議 @</p> <p>14:00 報恩講実行委員会司</p> <p>15:00 - 【高田】第6組・親</p> <p>15:00 - 報恩講実行委員会教</p>	<p>10:00 - 【三条】新潟教区坊</p> <p>13:20 - 【三条】東京教区特</p> <p>13:30 - 【高田】センター50</p>	<p>14:00 - 相教化担当者協議会</p> <p>15:00 - ★三条大谷学園理</p>	<p>【三条】御坊市@三条別院</p>	<p>【三条】御坊市@三条別院</p>
2	3	4	5	6	7	8
<p>【三条】御坊市@三条別院</p>	<p>13:00 - 【高田】「声明のため</p> <p>15:00 - 【三条】三条声明会</p>	<p>真宗学院【高田字音】(每週火・水) 10:30~15:00</p> <p>12:00 - 【三条】女聲のため</p> <p>13:30 - ★【高田】黄役・常</p> <p>13:00 - 23組真宗講座(特伝)</p> <p>13:30 - (高田) 教学研修会</p> <p>13:00 - 【三条】第15組使用</p> <p>13:00 - 【高田】香道(伊</p>	<p>真宗学院【高田字音】(每週火・水) 10:30~15:00</p> <p>13:30 - ★【高田】黄役・常</p> <p>13:00 - (高田) 教学研修会</p> <p>14:00 - 共同教化部門会議</p>	<p>14:00 - ★本部会 @ 会議室</p> <p>14:00 - 教化センター学習会</p> <p>18:00 - 間息学場公開講演会</p>	<p>12:30 - 【高田】第8組・同</p> <p>14:00 - 差別問題専門部会 @</p>	<p>真宗学院【三条字音】(每週</p> <p>10:00 - 【三条】子育てフェア</p> <p>14:00 - ★新潟連組公開講演</p>
9	10	11	12	13	14	15
<p>09:00 - 【高田】第8組社会</p>	<p>09:50 - 【三条】第7組団体</p> <p>12:30 - 【三条】風帆の会 @</p> <p>13:00 - 23組真宗講座(特伝)</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:00 - 第7相同期の会推進</p> <p>14:00 - 未来構想部門会議</p> <p>18:30 【三条】普通教室 @</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:00 - 第7相同期の会推進</p> <p>14:00 - 未来構想部門会議</p> <p>18:30 【三条】普通教室 @</p>	<p>10:00 - 【三条】庭講</p> <p>13:00 - 23組真宗講座(特伝)</p> <p>13:00 - 【高田】教区坊守会</p> <p>13:30 - 【三条】定例法話 @</p> <p>14:00 - 【高田】新潟教区保</p> <p>14:00 - 教化センター学習会</p> <p>16:00 【三条】教化審議会</p>	<p>本山講休</p> <p>11:00 - 坊守会三条エリア会</p> <p>14:00 - 【新井】★世話方総</p> <p>15:00 - 【三条】声明教室</p> <p>18:00 - 【三条】声明教室</p>	<p>真宗学院【三条字音】(每週</p> <p>15:30 - 【三条】えんがわ狂</p>
10	17	10	19	20	21	22
<p>09:00 - ★教区若坊守研修会</p>	<p>【第1相同期の会推進講座後期教育】@ 浄土真宗 真宗大谷派 真宗本願(通称:東本願寺/本山), 日</p> <p>本山講休</p> <p>13:00 - 【高田】第6相同期</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:00 - 第7相同期の会推進</p> <p>14:00 - 未来構想部門会議</p> <p>18:30 【三条】普通教室 @</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:00 - 第7相同期の会推進</p> <p>14:00 - 未来構想部門会議</p> <p>18:30 【三条】普通教室 @</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:00 - 第7相同期の会推進</p> <p>14:00 - 未来構想部門会議</p> <p>18:30 【三条】普通教室 @</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】庭園視察研</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:00 - 第7相同期の会推進</p> <p>14:00 - 未来構想部門会議</p> <p>18:30 【三条】普通教室 @</p>	<p>真宗学院【三条字音】(每週</p> <p>13:00 - 10組公開講演会 @</p>
23	24	25	26	27	28	29
<p>13:30 - 【高田】8組推進員</p> <p>13:30 - 高田13相同期の会</p>	<p>10:00 - 【三条】フードパン</p> <p>13:30 - 【新井】報徳会:納</p>	<p>真宗学院【高田字音】(每週火・水) 10:30~15:00</p> <p>13:00 - 【高田】香道(桶</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【高田】仏青報恩講</p> <p>14:00 - ★教区支藩室MTC @</p> <p>18:30 - 【三条】普通教室 @</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】御命日連夜</p> <p>14:00 - 教化センター学習会</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】御命日連夜</p> <p>14:00 - 教化センター学習会</p>	<p>真宗学院【三条字音】(每週</p> <p>13:00 - 【高田】表千家・知</p>
30	1	2	3	4	5	6
<p>08:00 - 【高田】表千家・知</p>	<p>13:00 - 【三条】女聲のため</p> <p>13:00 - 【高田】第6組・推</p> <p>14:00 - 【高田】キッズふく</p>	<p>真宗学院【高田字音】(每週火・水) 10:30~15:00</p> <p>14:00 - 大谷大学同窓会役員</p> <p>16:00 - 6組役員会 @ 【高</p>	<p>真宗学院【高田字音】(每週火・水) 10:30~15:00</p> <p>13:00 - 【三条】15組有縁</p> <p>13:30 - 【三条】第16相同期</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】御命日連夜</p> <p>14:00 - 教化センター学習会</p>	<p>【高田】御命日</p> <p>13:00 - 【三条】御命日連夜</p> <p>14:00 - 教化センター学習会</p>	<p>真宗学院【三条字音】(每週</p>

日	月	火	水	木	金	土
08:00 - 【高田】 森千家・知	13:00 - 【二条】 女警のため 13:00 - 【高田】 第6組・推 14:00 - 【高田】 キッズスレク	【真赤学院【高田学舎】（毎週火・水）10:30-15:00 14:00 - 大谷大学同窓会役員 16:00 - 6組役員会 @ 【高	11:00 - 【二条】 第6組長委 13:30 - ★聖防頭影委員会 @ 14:30 - ★池の平普せ運営課 18:30 - 【三条】 普道教室 @	10:30 - 新潟教区坊守会（総 13:00 - ★真赤学院運営委員 14:00 - ★教学研修室運営課 15:30 - ★普道準備委員会		【真赤学院【二条学舎】（毎週
13:30 - 【高田】 8組推進員	13:00 - 【高田】 第6組同朋 14:30 - 二条エリア保護事業 15:00 - 【二条】 =森声明会	14:00 - ★教区監査	11:00 - 【二条】 第6組長委 13:30 - ★聖防頭影委員会 @ 14:30 - ★池の平普せ運営課 18:30 - 【三条】 普道教室 @	10:30 - 新潟教区坊守会（総 13:00 - ★真赤学院運営委員 14:00 - ★教学研修室運営課 15:30 - ★普道準備委員会		【真赤学院【二条学舎】（毎週
09:00 - 【二条】 =森市役所	【海の日】	12:30 - 【二条】 第15組坊 13:00 - 【高田】 第6組教化 13:00 - 【高田】 普道（伊	13:00 - 第7組同朋の会推進 13:30 - ★参事会・常任委員	2024年度坊守会運営委員会（木山） @ 真館 13:00 - 【高田】 第8組・坊 13:30 - 【高田】 コール29 @		【真赤学院【二条学舎】（毎週 13:30 - 高田13組同朋の会
		13:00 【高田】 普道（精	10:00 【三条】 フードバン 18:30 - 【三条】 普道教室 @	10:00 ★新潟教区会（通常 13:00 - 【高田】 松組会・系		【高田】 御命日 一孝エリア夏の保養事業 【真赤学院【三條学舎】（毎週 13:30 【三條】 御命日遊後 13:30 - 【高田】 8組同朋の
【一孝エリア夏の保養事業 10:00 - 【二条】 御命日中	08:00 - 【二条】 三桑市仏教 13:00 - ★新潟教区門徒会 14:00 - 指定同朋の会 11組 17:30 - 【三桑】 三桑市仏教	08:30 - 松組会・茶道研修会	13:00 - ★正副組長会 @ 二			【真赤学院【二条学舎】（毎週

